



埼玉県杉戸町議会
平成29年8月1日発行



広島中学校 体育祭

こんにちは 杉戸議会です

2017(平成29年)
6月議会

杉戸小学校がモデル校に	P 2
町政を問う（一般質問に8人登壇）	P 4
議会報告会	P13
議員の政務活動費 収支報告	P14
特集 議員の1日	P15
議会を傍聴して・編集後記	P16

平成29年第2回定例会は、6月1日から9日までの9日間の日程で開催しました。補正予算3議案と専決処分の承認2件、工事請負契約の締結2件を審議し、すべて可決・承認しました。

杉戸小学校が学力保障スクラム事業研究モデル校に

一般会計補正予算の人権教育研究推進事業（人権教育総合推進地域事業）や学力保障スクラム事業は、県からの委託金にて実施され、議会議員補欠選挙費は財政調整基金繰入金を追加し、一般財源より実施されました。また、国民健康保険特別会計補正予算は前期高齢者納付金負担金の追加によるものです。

○全員賛成で可決

主な質疑

一般会計

学力保障スクラム事業

事業の趣旨は。

答 杉戸小学校が、県教育委員会から研究モデル校として2年間委嘱を受け、児童一人ひとりの課題に応じた学力向上を図るため、学校における教育的支援の方法を研究実践し、その成果を県内に普及するものです。

事業の内容は。

答 加配教員2名で、学習のつまづきへの支援が有効とされる小学校3学年・4学年に対する学習支援、特別な教材作成など教育的支援の方法、研究を実践するものです。

問 事業のスケジュールは。

答 委嘱期間は2年間で、平成29年度・30年度は計画作成、実践を行い効果の検証を行います。平成31年度は、検証のみを行い、その成果を県内に普及するものです。



研究モデル校となった杉戸小学校

人権教育研究推進事業

事業の趣旨は。

答 学校、家庭、地域社会が一体となった人権教育の総合的な取り組みを教育委

員会との連携、協力のもと推進し、地域社会全体で人権意識を培うための人権尊重の精神を高め、一人ひとりを大切にした教育の充実に資する研究を行うものです。

問 事業の内容は。

答 委託を受けた教育委員会は学校、家庭、地域社会が一体となった人権教育の総合的な取り組みを3年間行うものです。小中学校9校が推進協力校となって事業を実施する予定です。

国民健康保険

前期高齢者納付金

問 納付金追加分の内容は。

答 拠出金の特に重い保険者を全保険者で支え合う支援制度があります。特に重い保険者の対象範囲が、

これまでの上位3%でしたが、今年度から上位10%に拡大したことにより負担軽減の費用が増え、前期高齢者交付金の納付額が増加しました。

埼玉県町村議会議長会 副会長に就任

坪田光治議長は、6月1日に埼玉県町村議会議長会副会長に就任しました。

坪田 光治 議長



国民健康保険税条例の 一部を改正する条例

主な質疑

問 2割・5割軽減の拡大に伴う対象被保険者数は、

答 2割軽減対象者数は1364人から1405人、41人の増、5割軽減対象者数は1453人から1478人、25人の増、合計66人の増です。

問 世帯数は、

答 2割軽減で7804世帯、18世帯の増、5割軽減で833世帯から848世帯、15世帯の増です。合計33世帯です。



○全員賛成で承認

影響額は、

問 平成28年度末時点のデータで、応益分の均等割と平等割をあわせて、2割軽減者で21万円の増、5割軽減者で約35万円増で、合計56万円の軽減増です。

答 平成29年度より3年間で下水道整備を進めます。本年度は、整備面積9.6ヘクタールの内1.7ヘクタールの本管3路線等の工事整備を実施します。

問 枝線の工事予定は、

答 平成30・31年度に実施予定です。供用開始は、工事が終了次第その年度ごとに供用範囲を決定し、年度初め4月1日より供用していきます。

杉戸第2-1汚水幹線ほか枝線 築造工事

主な質疑

問 内田4丁目地内公共下水道本管工事の終了は、

答 平成29年度より3年間で下水道整備を進めます。本年度は、整備面積9.6ヘクタールの内1.7ヘクタールの本管3路線等の工事整備を実施します。

問 枝線の工事予定は、

答 平成30・31年度に実施予定です。供用開始は、工事が終了次第その年度ごとに供用範囲を決定し、年度初め4月1日より供用していきます。

○全員賛成で可決

問 建て替える中央幼稚園の下水道との関係は、

答 平成30年度建設工事予定の幼稚園とその付近の下水道工事予定に一年間のブランクがあるのと、枝線取り込みの工事が複雑で施工費用も多額になることから既存の浄化槽を使用することで進めています。

補欠選挙結果

議員辞職に伴い欠員が生じたため、7月9日に補欠選挙が執行され、選挙の結果、原田壽々子氏が当選されました。



原田 壽々子 議員

議員辞職等

都築能男議員が5月31日に辞職したことにより、変更が生じました。

- 教育厚生常任委員会副委員長に伊藤美佐子議員が就任



このような工事が行われます

町政を問う

6月定例会の一般質問は、6月5日、6日、7日に8人の議員が登壇し、防災、学校・社会教育、商業活性化、子育て、福祉などについて、町の考えをたどしました。

質問項目は下記のとおりですが、その一部の質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

なお、他の質問内容を知りたい場合には、町議会ホームページの「会議録の検索と閲覧」をご利用ください。6月定例会の会議録は、9月上旬に掲載予定です。



○伊藤美佐子議員

1. 学校における「教育の情報化」の推進は
2. 切れ目のない子育て支援の進展は
3. トイレシェアリングの推進は
4. 小中学校の校庭の砂塵対策は

○阿部啓子議員

1. 介護予防事業の充実は
2. 巡回バスは見直しを
3. 図書館・生涯学習センターの運営方法の見直しと図書館充実への課題は

○平川忠良議員

1. 防災対策の強化策のその後の進捗状況は
2. 杉戸町のPRの拡大策は
3. サイクリングスポーツによる地域活性化は

○森山哲夫議員

1. 古谷町長の初心はどこまで貫けたのか
2. 杉戸町公共施設等総合管理計画は

○石川敏子議員

1. 子育て支援の取り組みの到達点は
2. 放課後児童クラブの改善は
3. 杉戸2丁目地内の土水路の解消を

○仁部前崇議員

1. 開宿401年祭イベントの企画は

○大橋芳久議員

1. 公共交通は
2. 教育長の所信は
3. 次期町長選は

○須田恒男議員

1. 防災訓練と防災対策は
2. 富岡町との交流方針は
3. 教職員の勤務実態は

学校における「教育の情報化」の推進は

まずは普通教室へのLAN整備に向けて努力します



学校における ICT 環境の整備を迅速に



伊藤美佐子 議員

問 文部科学省の調査結果

では、杉戸町は「教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数7.6人」、「普通教室の無線LAN整備率29.1%」、「普通教室の電子黒板整備率9%」となっている。現状と今後の方向性は。

答 教育次長 学校にお

けるコンピュータ等の整備率は、あまり高いとは言えない状況です。時代の変化に即した整備が必要ですので、まずは普通教室へのコンピュータ導入に必要な、LAN整備に向け努力します。
問 教員1人に対し、1台の校務用コンピュータを整

備する考えは。

答 教育次長 教職員が効

率的に業務を行えるよう、順次整備していきます。

問 文部科学省が行ってい

る「ICT活用教育アドバイザー派遣事業」を活用する考えは。

答 教育次長 今後整備を行う際に検討していきます。

学校での砂塵対策は

問 特に住宅地にある学校での対策は。

答 教育次長 必要に応じ

てスプリンクラーを作動させ、対応しています。

問 作動させるスイッチの

場所がわからないという学校もあった。操作マニュアル作成の徹底は。

答 教育次長 操作方法を

確認する機会を設けるよう、各学校に働きかけます。

巡回バスは見直しするべきでは

すぐには言えないが、場合によってはしなくてはならない



乗客が減っている巡回バス



阿部啓子 議員

が、利用状況を注視しながら調査検討します。

問 運転手の休憩時間を考慮した場合、一巡で最長どのくらい時間がかかるのか。

答 住民参加推進課長 プラス1時間となります。

問 2時間50分もかかるのは異常で、検討が必要ではないか。

答 住民参加推進課長 3年間を通じ、状況・意見を踏まえ検討していきます。

問 重大な支障があるときは、3年を待たずに見直すか。
答 町長 今回の見直しは公平性の上から行いました。場合によって再度見直しなくはなりませんが、数カ月後とは考えていません。

問 交通弱者にとっては唯一の交通機関ともなっている巡回バスですが、帰りのバスの時間が合わないという声があります。帰りのバスがないという最悪の事態もあり、見直しが必要ではないか。

答 住民参加推進課長 これまでの運行を基本に、利用者アンケートや検討会議を行い、見直しを行いました。平成29年度から北南コースとも一定方向に回るようにし、乗車時間が一巡で1時間50分になるよう、公平化を図りました。すぐに見直す考えはありません。

災害対策本部の「毎年」の訓練の実施は

計画的に実施できるように準備を進めています



＜災害対策本部＞ 早期に各課のマニュアル作成を！



平川 忠良 議員

- 問** 昨年の6月議会で、防災対策の強化策について質問を行い、1年が経過した。災害対策本部である杉戸町役場各課の個別マニュアルは、全課で策定できたのか。
- 答 住民参加推進課長** 作成状況は、昨年同様4か所です。今後、各課と調整していきます。
- 問** 災害対策本部としての訓練の実施は。
- 答 住民参加推進課長** 平成26年度に町長・副町長・管理職職員を対象とした、災害対策本部の設置および運営に係る図上訓練を実施しました。
- 問** 毎年、実施の考えは。
- 答 住民参加推進課長** 計画的に実施できるように準備を進めています。
- 問** 災害対策本部長の古谷町長は、この現状をどう捉えているのか。
- 答 町長** マニュアル作成や訓練が重要であることは十分認識しています。町として準備を進めております。
- 問** 災害時の通信インフラ対策として、防災拠点への公衆無線LAN「Wi-Fi」の整備が不可欠だが、整備の促進は。
- 答 住民参加推進課長** 避難所等への設置は現在ありません。今後、整備方法や維持管理等について関係課と協議を進めていきます。

公共施設等総合管理計画の具体化は

住民との合意形成を図っていきます



森山哲夫 議員



「広報すぎと」5月号

いることが望ましい」と考
えるが、いかがか。

答 財産管理課長 こうし
た施設は、本来の役割に加
えて、地域住民の連帯や活
性にも関わりがあるので、
配置については「地域ごと
が理想」と考えています。

問 公共施設の複合化や再
配置などは、まちづくりの
あり方そのものに関わる問
題であり、施設ごとの個別
計画の具体化にあたっては、
情報公開の徹底とともに住
民参加ですすめることを基
本とすべきではないか。

答 財産管理課長 地域の
実情やニーズをよく見据え
ながら、関係住民への十分
な情報提供と住民参加によ
る検討をすすめて、計画の適
切な合意形成を図っていき
ます。

問 町の計画では「可能な限
り公共施設の縮減を進めて
いく」となっているが、「総
量縮減」のみに重点を置け
ば、かえって人口の減少や
地域の衰退を招くことにな
るのではないか。

答 財産管理課長 単なる
縮減ではなく、複合化等
により施設機能の維持を図る
など、人口減少や地域の衰
退の懸念ともバランスをは
かりながら慎重に取りくん
でいきます。

問 学校や公民館など、コ
ミュニティや防災の拠点と
なる施設については、「身
近な地域ごとに配置されて

市街化区域内の土水路の解消を

直ちに工事着手は難しい



早くきれいにして（杉戸2丁目地内の土水路）



石川 敏子 議員

問 まちづくり懇談会において、杉戸2丁目地内にある土

水路の問題が出た。確認したが、市街化区域内に未だに土水路があることに驚いている。いつまでに解消できるのか。

答 都市施設整備課長 水路整備の必要性は十分認識していますが、多額の費用が掛かることから難しいと考えています。

問 市街化区域内で、他にも土水路はあるのか。

答 都市施設整備課長 倉松1丁目地内に1路線、倉松2丁目地内に1路線、内田4丁目地内に3路線あると認識しています。

問 この土水路付近は、新たに開発も行われた。なぜ開発時に併せて水路整備を行わなかったのか。併せて行うことにより、財政負担を減らせたのでは。

答 都市施設整備課長 下水道工事の工法等により、連携できるのかという問題があります。また開発時に開発業者に整備していただく方法もありますが、開発者の考え方によるかと思います。当課としては、連携できるものについては連携すべきと考えています。

問 複数の課に関係する工事を行う場合、各課が協議する場は設けているのか。

答 政策財政課長 必要に応じて調整会議を開催し、対応しています。

分譲前の産業団地で宿場まつりのイベント開催は

県企業局の管理下なので調整が必要です



仁部前崇 議員



いよいよ工事完了する屏風深輪産業団地

問 今年度の宿場まつりの実施予定日は。

答 商工観光課長 今年度から観光協会の主催事業として、11月19日（日）に実施する予定で調整しています。

問 宿場まつりの内容は。

答 商工観光課長 今後開催される実行委員会で論議を進めるため、現段階では決定していません。

問 今年度のイベント事業の目玉は何だと考えるか。

答 商工観光課長 夏まつり、流灯まつり、宿場まつりおよび産業祭等、全てをメインの企画として進めて

いきます。

問 宿場まつりが全町的なものであるならば、工事完了後の整備された屏風深輪産業団地は格好のイベント広場になるのでは。

答 商工観光課長 県企業局の管理下にあるため、現段階では考えていません。実施の可否について、県企業局と調整します。

問 宿場まつりも含めて、杉戸らしく生き残るためには、二番煎じでなく、先進事例を創り出す必要があるのでは。

答 町長 これからも議員並びに町民の皆様の意見やアイデアを拝聴しながら、職員と一丸となって全力で未来のある杉戸町のまちづくりに取り組んでいく決意です。

公共交通の専門家に調査を依頼すべきでは

デマンド交通を行うことが決まってから進めていきたい



巡回バス「あいあい号」



大橋 芳久 議員

行い、おおむね理解をいただきました。

問 3年の間に今後の方針を決めるだけでなく、準備を進める必要がある。間に合うのか。

答 住民参加推進課長 30年度末までに方向性を決め、31年度に新しい公共交通となるよう進めます。

問 どの公共交通が当町に適しているか、専門家に調査を依頼すべきでは。

答 住民参加推進課長 デマンド交通の導入が決定した場合に予算を計上します。
問 3年後については「課長会議等で協議し」とのことだが、担当課がリーダーシップをとるべきでは。

答 住民参加推進課長 会議で意見を聞いた上で、担当課内で決定していきます。

問 巡回バスの運行が更新され、運行方向が一方方向となった。改善を求める声もあるが、コース等の見直しは考えていないのか。

答 住民参加推進課長 運行方法の見直しは、利用者の公平化を図ったものです。現時点ですぐに見直す考えはありません。

問 不満の原因は説明不足によるものだと考える。目的や改善点をきちんと説明すべきだったのでは。

答 住民参加推進課長 決定後、広報やホームページ等で周知しました。ご意見をいただいた方には説明を

教職員の勤務実態と課題は

在校時間が長時間にならないよう指導しています



元気に体育授業をする児童たち



須田恒男 議員

問 当町における、教職員の勤務実態は。

答 学校教育課長 平成28年度の在校時間は、平均で小学校10時間26分、中学校10時間43分です。午前7時30分頃に出勤し、児童生徒の下校後、1時間程度業務を行い、退勤しています。平成28年度より全ての学校で教職員の在校時間を記録し、長時間にならないよう、管理職が声をかけています。

問 教員勤務実態調査（平成28年度）の速報値では、中学校における休日の部活動の勤務時間は2時間10分と、平成18年度と比較し倍

増している。当町の対策は。

答 学校教育課長 今年度は、全ての中学校で完全休養日を週に1日設け、土日に連続した対外試合等は基本的にに行わないこととしました。管理職等が適切に指導し、子どもたちと教職員の負担にならないよう検討指導していきます。

問 町内小学校教職員の平均在校時間は適正なのか。

答 学校教育課長 正規の在校時間は7時間45分なので、2時間ほど超えているのが現状です。

問 授業の準備等は、在校時間内に終了しているのか。

答 学校教育課長 大半の教職員は在校時間内に行っていますが、持ち帰っている教職員もいるという実態もあります。

第11回 議会報告会



第11回議会報告会を、5月20日（土）西公民館において開催しました。
今回より、2部制へと変更し、第1部が平成29年度の当初予算の審議状況報告、第2部は「議員との意見交換会」とし、事前に提出された質問事項や当日出された質問に答える形で進めました。
参加者は37名でした。

事前に提出された質問事項は、7件で、うち3件は4月から運行内容を見直した巡回バスについてでした。

質問事項

○巡回バスは公正・公平であるのか。

○巡回バスがとても使いにくくなりました。運行を元に戻しては。

○巡回バスの路線が変更になり不便になりました。路線変更、増便の考えは。

○資源ゴミ、古新聞の持ち去りに対する取り組みは。



○空き缶や吸い殻などの投げ捨てのないうきれいな町にするためには。

○出前型の体操教室に講師派遣がなくなつて体操教室を辞めざるを得ません。続けられない地域のことを考えてください。

○情報の公開（行政および議会）①議会活動が見えにくい
②非公開の審議会・委員会があるのはなぜですか
③議会のインターネット中継が出来ないのはなぜですか。

当日出された質問事項は6件でした。その他意見・要望として会場からうかがったものが2件ありました。

質問事項

当日
会場から

○議員の研修報告は、目的意識を持って書いてほしい。

○町村合併は進んでいるのか。

○近隣公園の遊具、広さ等もっと改善されないのか。

○幼・小・中学校普通教室へのエアコン設置について、進展は。

○犬の糞公害の対策を。

○自然環境の保全の考えは。自然環境調査もされていない。



今回より、参加者の発言や意見交換の場をとり、時間も長くしました。議会が住民に開かれたものとなるよう努力します。今後是非ご参加ください。

※議会報告会の実施状況について、当日の回答を含めHPで公表しています。

平成 28 年度

政務活動費収支報告

杉戸町議会では、議会活動の向上に役立てるため、1人月額1万円の政務活動費を交付しており、交付を受けた会派または議員は、収支報告書を作成することが定められています。また、調査・研修を行った場合は、政務活動結果報告書を作成し、議長に提出しています。

詳細については、収支報告書、領収書および政務活動結果報告書を町議会ホームページに掲載していますので、ご覧下さい。

収支一覧

(単位：円)

会派名 (所属人数)	自民 クラブ	日本 共産党	公明党	是新	自由 民主党	無所属	無所属
科 目	5 人	3 人	2 人	2 人	1 人	須田恒男	坪田光治
交付決定額	600,000	360,000	240,000	240,000	120,000	120,000	120,000
支 出 額	446,875	289,108	169,190	224,846	0	1,620	60,394
残 額	153,125	70,892	70,810	15,154	120,000	118,380	59,606

視察研修等一覧

会派 または個人	視 察 日	視察場所	視察目的
自民クラブ 坪田光治	平成 29 年 1 月 24 日～ 25 日	富山県射水市 富山県氷見市	・クレジットカードによる市税納付について ・道の駅「ひみ番屋街」の事業運営について
日本共産党	平成 29 年 2 月 13 日～ 14 日	—	・講座「第 27 回議員の学校」
公明党	平成 28 年 10 月 5 日～ 7 日	愛知県半田市	・マイレポはんだについて
		愛知県春日井市	・移動販売事業について
		静岡県掛川市	・地域健康医療支援センター「ふくしあ」について
伊藤美佐子	平成 28 年 11 月 2 日	—	・講座「地方政治研究実践講座」
	平成 28 年 7 月 22 日	—	・講座「第 53 回社会福祉セミナー」
	平成 28 年 8 月 4 日～ 5 日	—	・講座「平成 28 年度第 2 回市町村議会議員特別セミナー」
	平成 28 年 11 月 11 日	東京都狛江市	・公職選挙法と知的障がい者への投票支援について ・わかりやすい講演会・選挙広報誌について
	平成 29 年 1 月 12 日	東京都荒川区	・コミュニケーション支援ボードについて

議員は一日どう過ごしているのか？

6月議会の議会だより編集委員長 窪田の1日を追ってみましょう。

1

9時30分
役場に登庁します。



2

事務局はこちらです。
傍聴の受付も行っていますので議会を
傍聴される方はこちらにお越し下さい。

3

10時～
こちらが杉戸町の議場です。本会議は
こちらで行われます。



4

会派室
各会派ごとに会派室が設けられてお
り、打ち合わせ等を行っています。

5

本会議終了後全員協議会
執行部からの重要な報告がある時等に
開かれます。傍聴もできます。

退庁

帰宅後も明日の会議の準備があります。



議会を傍聴して



本郷在住
高崎 勇さん

6月定例会を傍聴しました。各議員さんの質問はどれも町を良くする、大切な課題です。また内容も、住民目線で具体的に捉えられていま

質問に対し答弁は、限られた予算等の中で努力、執行されているようですが、今一つ物足りなさを感じました。期限等を明確にして、進捗状況が見えるようになると思います。

小さなことでもスピードを持って、行って頂きたいと思いました。

6月定例会 傍聴者数

(本会議)

6月	1日	1人
	5日	24人
	6日	7人
	7日	3人
	9日	0人

9月定例会は、
8月29日(火)
開会予定です。

平成29年 第2回 杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧

平成29年 第2回 杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧															
議案名		会 派 名		自民クラブ		日本共産党		公明党		是 新		自由民主党		無所属	
		議員氏名		(4人)		(3人)		(2人)		(3人)		(1人)		(1人)	
		濱田章一	稲葉光男	勝岡敏至	窪田裕之	阿部啓子	森山哲夫	石川敏子	平川忠良	伊藤美佐子	大橋芳久	須田恒男	仁部前崇	宮田利雄	坪田光治
町長提出議案	専決処分の承認を求めることについて (杉戸町税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	専決処分の承認を求めることについて (杉戸町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	工事請負契約の締結について (杉戸第2－1汚水幹線外枝線築造工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	工事請負契約の締結について (杉戸第2－1 4 7 8号線外枝線布設工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成29年度杉戸町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成29年度杉戸町国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成29年度杉戸町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○印…賛成 ×印…反対 欠印…欠席 除印…除斥 ※議長は表決に参加しないため、「-」となっています。

新人職員が議会 を傍聴しました

○住民の代表である議員からの様々な意見は、町政に必要な不可欠と考えた。

○町政についてどれほど真剣な想いを持って挑んでいるかが伝わりました。

○議会は住民の要望や不満を、データや法律を踏まえて論理的に提示する、重要な機関だと感じました。

○課題は様々な存在していて、解決すべき優先順位を明確にするためにも、議会は必要だと考えました。

○行政職員として仕事をする上で、とても貴重な体験でした。

○教育に関する政策は予算を惜しむべきではないと考えました。

○常に責任をもって仕事に取り組みたいと思いました。

欠だと考えます。

○町の将来をより良くしていきたいという熱意を感じることができ、大変有意義な時間でした。



編集後記

古谷町長三期目の続投も決まり、行政・議会の二元代表制のもとチェック機能をしっかりと果たし、町の発展のため、教育・福祉等、町民サービスの向上をこれまで以上に推進してまいります。

町民の皆さまも町政に深い関心を持っていただきますようお願いいたします。これから夏本番です。暑さ対策には十分留意し、夏を乗り切りましょう